岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　西父木野支川3通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 掘削・掘削のり面

ボーリング名	Bor.R4-03	**調査位置**	広島県神石郡神石高原町父木野			**北緯**	34° 39′ 56.413″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2022年 12月 16日 ～ 2022年 12月 20日	**東経**	133° 13′ 46.291″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 490.79m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 38°	**使用機種**	**試錐機**	東邦DO-C
総削孔長	8.00m								**エンジン**	ヤンマーNFAD8	**ポンプ**	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 ×(%) 最大コア長 ○ cm RQD —[%]	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度－N値 図	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度（cm／b）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削孔水・送水量（L／min）	排水量（L／min）
1	489.19	1.60		礫混じり粘土質砂	茶褐							14 [25] (100)	更新世	崖錐堆積物と推定。細砂主体で粘土分を多く含む。φ2～40mm程度の角～亜角礫を含む。全体的に緩い。		11 1.15 1.45	(3, 3, 5)				100	B2		10.0	120	0.1	4	3
2	488.79	2.00		細粒砂岩	暗青灰	w2	h1	B	III	b	CM					50/150 2.00 2.12	(40, 10/20)											
3	487.59	3.20				w3	h2	C	IV	c	CL	9 [0] (100)		岩片状～短柱状コアを主体とする。GL-2.5～2.65m間は礫状コアとなる。岩片は比較的硬質だが、ハンマー軽打で亀裂沿いに割れる。概ね軟岩I相当。GL-1.6m以深は掘進時全漏水する。		50/40 3.00 3.04	(50/40)							15.0	150			
	487.39	3.40				w2	h1	C	III	b	CM					50/0 4.00	(貫入不能)			12/16								
	487.09	3.70				w3	h2	C	IV	c	CL	20 [20] (100)																
4	486.59	4.20				w2	h1	B	III	b	CM					50/0 5.00	(貫入不能)											
	485.99	4.80				w3	h2	C	IV	b	CL	8 [0] (100)																
5				細粒砂岩	暗青灰								古生代	短柱状～岩片状コアを主体とする。全体的に亀裂多く、部分的に亀裂面に細粒分を挟在する。コア肌は概ねなめらか。GL-7.8～7.9m間は花崗岩が貫入している。軟岩II相当。		50/0 6.00	(貫入不能)							20.0		0.2	4	0
6						w2	h1	B	III	b	CM	18 [30] (100)				50/0 7.00	(貫入不能)			12/19					200			
7												18 [18] (100)												25.0				
8	482.79	8.00										16 [66] (100)				50/0 8.00	(貫入不能)			12/20								
9																												